

第2回伊賀市総合計画審議会（Cグループ）議事録

開催日時	2019（令和元）年 10 月 1 日（火） 13:30～17：00
開催場所	伊賀市役所本庁 406 会議室
出席委員	○加納 圭子（【1号委員】教育行政評価委員会） 服部 保之（【1号委員】公益財団法人伊賀市文化都市協会） 今井 和子（【2号委員】公募委員） 中島 嘉子（【5号委員】 — ） ※ ○はリーダー
会議日程	1 あいさつ 2 外部評価 （1）13 時 35 分～14 時 35 分 5-3-①学校教育（教育委員会） ～休憩（5 分）～ （2）14 時 40 分～15 時 40 分 5-4-①生涯学習（教育委員会） ～休憩（5 分）～ （3）15 時 45 分～16 時 45 分 6-2-①文化芸術（企画振興部） ※（1）～（3）のそれぞれ 1 時間の内訳は次のとおり （a）市の担当者より施策の内容および施策評価シートを説明（約 10 分） （b）外部評価委員が説明に対して質問や確認、補足説明を要請し、担当が回答（約 15 分） （c）外部評価委員が説明内容に対する所見、助言、提言等を行う（約 20 分） （d）外部評価委員の意見をまとめ、委員会として評価を行う（約 15 分） 3 その他
会議進行	開会 （事務局） 定刻になりましたので、これより、C グループによる外部評価をはじめさせていただきます。最初に総務部長の稲森よりご挨拶をさせていただきます。 1 あいさつ （総務部長） 本日は、大変お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。 伊賀市の外部評価は試行実施として今年度で 4 年目を迎えました。皆様方のご協力をいただきながら、市が実施する基本施策の評価に対する客観性や透明性を高めつつ、市職員の意識改革と事務事業の見直しに取り組んできたところです。 制度として一定の構築が図れてきたのかなと感じています。 先の総合計画審議会でもご説明させていただきましたが、今、伊賀市は、平成 29 年度から令和 2 年度までを計画期間とする「伊賀市第 2 次再生計画」の目標達成に向け、取り組んでいます。 この「伊賀市第 2 次再生計画」は 47 の基本施策で構成されており、これら基本施策の

	下には合計で約 500 の事務事業が存在しています。事務事業については、それぞれ担当の所属長が評価を行い、その結果を踏まえ、47 の基本施策に対しては関連の部局長が評価をする仕組みとなっています。 今回皆様をお願いいたしますのは、基本施策について、部局長が行いました評価が適正であるかをチェックしていただくという作業です。 いわゆる市民目線による客観的な視点での評価は、時代の流れや市民ニーズを的確に把握し、事業の見直しと改善を推進するためには必要不可欠と考えており、大変期待を寄せているところです。 関係部局の説明を聞いていただき、各部局が適正に評価を行っているのか、委員皆様のそれぞれの視点から、忌憚ない御意見を頂きたいと思います。 本日は長時間に及びますが、よろしくお願いいたします。 2 外部評価 (事務局) 本日、使用します資料は、主に行政経営報告書となります。その他、各施策を構成する主な事務事業にかかる事務事業評価シートと、皆様から事前にいただきました質問に対する回答につきましては、事前に送付させていただいておりますが、本日、予備を用意させていただいておりますので、お持ちでない方は申し出ください。 稲森総務部長のあいさつにもありましたが、本日の外部評価は、行政が行った評価が適正であるかという点をチェックしていただくこととなりますので、よろしくお願いいたします。 また、本日の日程ですが、本日は3施策について評価を行っていただきます。1 施策、約 1 時間を予定しており、内容としましては、始めに、「市の担当者より施策の内容および施策評価シートを説明」で約 10 分、「外部評価委員が説明に対して質問や確認、補足説明を要請し、担当が回答」で約 15 分、「外部評価委員が説明内容に対する所見、助言、提言等を行う」で約 20 分、ここで市の担当者は退室し、「外部評価委員の意見をまとめ、委員会として評価を行う」で約 15 分の合計 1 時間を予定しております。飽くまで目安ですので、時間配分につきましてはグループリーダーにお任せいたします。時間内に終了できるよう調整をお願いします。 1 施策終了ごとに約 5 分の休憩を設け、教育委員会 2 施策、企画振興部 1 施策の順で、施策ごとに、説明から質疑応答、評価までを行っていただきます。 最終、グループリーダーからグループの意見をまとめた外部評価書を提出いただきます。外部評価書は皆様全員のお手元に配らせていただいております。リーダー以外の方につきましては、評価の際のメモ等にご利用いただければと思います。本日、皆様に評価いただいた結果は他のグループの評価結果と合わせ、外部評価報告書（案）として取りまとめます。 それでは、以降の進行をグループリーダーである加納委員にお任せしますので、よろしくお願いいたします。 (委員) 成果指標の内容が抽象的で実態を反映しているとは考えにくい。
--	---

全保護者を対象とする成果指標の取り方については評価できる。

学力向上に取り組む中で「授業改善」「職員研修」「家庭学習」などを課題として把握している状況が理解できた。

学校現場では、家庭環境を含めた多種多様な取り組みが求められているが、取り組みの内容において、姿勢及びその方針について、大きな誤りがないと感じた。

家庭学習においても、教育員会ならびに学校現場からしっかりと関与されていると感じた。

【Do】→【Check】と分析をよく図って【Action】が立てられている。

「授業改善」「職員研修」「家庭学習」などの課題を解消するための教育委員会ならびに学校現場の取り組みについて一定の理解が得られた。

教科の学力に偏重せず、学力人権キャリアの三本柱が踏襲されており、よいと思う。

教育方針の柱に位置付ける「学力の向上」「人権同和教育の充実」「キャリア教育の推進」に取り組む以前の問題として、「豊かな心を育む」という視点とその施策がとても重要と考える。

学力向上等推進事業において、組織的に取り組むため「小中学校の連携」とあるが、具体的に示されていない。

全体的にやや具体性に欠ける表現が多い。

教師の指導の創意工夫、指導力の未熟さを子どもの資質のせいにしていないか等についても検討してほしい。

若手職員の現状、教職員一人一人の授業力指導力の低下を克服し、重要度の高い本事業の市民満足度を高める努力を願う。

日本語指導を必要とする外国人児童生徒への十分な対応が必要である。

図書館活動推進事業について、前年度から改善点に対し、改善が図られていた。

昨年度指摘のあったサブ指標が設定されていない。本指標だけでは目的の異なる利用（選挙等）も含まれており、正しい評価ができないため非常に残念である。

利用できる立場の参加者のみに目を向けた事業ばかりを実行すると、利用できない人との間に社会的差を生み出してしまう懸念があるが、現実の利用者に即した事業に終始していると感じた。

「今後も市民ニーズにあった講座や事業を企画」と示されているが、市民ニーズが各地域の社会的課題から出たニーズであるか否かの分析が行き届いていないと感じた。

生涯学習に関する問題点やその改善案を理解されていると感じたが、実践に移すために、庁内において横の繋がりを強化してもらいたい。

図書館活動推進事業における現在の図書館の利用だけでは、子ども向けには利用しにくい現状がある。

(事務局)	中心市街地にあるハイトピア伊賀の生涯学習センターが中心となり、同階にある大研修室を活用して、子どもも大人も一緒に図書を身近に触れ親しめる利用を構想として描いてもらいたい。 図書館と学校との連携について、読み聞かせや図書配送は素晴らしいが、「学校図書館」の運営や充実に関する取り組みも考えるべきではないか。 本を手にとって活字を追うことのすばらしさは十分理解できるが、IT や電子書籍等の普及から活字離れが懸念される昨今、図書館利用のさらなる工夫が必要ではないか。 市民の意見についてのサブ指標を検討してはどうか。 市民の満足度も参画度も高いが、重要視されているかは疑問である。 文化芸術振興事業における市民美術展覧会のあり方として、時代と共に出展内容も多様なものに変更し、若い世代も出展しやすくするなど、創意工夫と啓発を徹底してもらいたい。 指標3に関する「入場者数が減ることのないよう～」という視点は、伊賀市文化振興ビジョンの基本理念（文化権の保証社会的課題の解決）に結び付くものではない。 文化施設維持管理事業における各施設の維持管理では、休館している施設も含め運営方法について、視野を広げた検討を期待したい。 生涯学習課と連携し、また、高校生だけでなく、小中学生の参画を広げるなどの工夫をしてもらいたい。 文化芸術活動の事業やイベントについて、「尋ねて行かないと知ることができない」のではなく、「知らせて」ほしい。 美術展については、会場変更されてからは少し距離を感じている。学校教育においても芸術科目の授業時間数減で、子どもたちにとって興味関心を高める機会がとても少ない。本物に出会えるチャンスを作ってほしい。 芭蕉祭俳句等の取組、他所にはない取組が引き継がれているのはすばらしいことだ。 全体を通し概ね具体的な新たな取り組み見直し改善案が立てられている。 申し訳ございませんが、今回の外部評価は、行政が行った評価について適正であるかどうかチェックいただくこととしております。今の質問はまた別の機会でお願いいたします。 皆様、お疲れさまでした。加納委員、長時間に渡り進行をいただきありがとうございます。本日、評価いただきました内容を外部評価報告書（案）としてまとめ、10月30日の総合計画審議会でお諮りさせていただきます。 審議会で承認をいただきました後に、後日市長へ答申を行う予定です。 3 その他
--------------	---

	続きまして、その他についてですが、皆様からご意見、ご質問などいただきたいと思いますがいかがでしょうか。 以上よろしいでしょうか。 本日は長時間に渡りご審議いただきありがとうございました。これで本日の施策外部評価を終了させていただきます。ありがとうございました。
--	---